

～学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業の取組事例～

のびのび！親子体験事業（福島県郡山市）

取組の基本理念

地区のボランティア団体の方々より支援をいただきながら、友だち、親子で宿泊体験や体験プログラムを行うことにより、子どもたちが元気に友情の輪を広げるとともに親子の絆を深める。

事業の概要

東京電力福島第一原子力発電所の事故により、屋外での活動が制限されている子ども達が、放射線量も低く、恵まれた自然環境を有している湖南地区において、親子で宿泊体験活動を行うことにより、子ども達の元気な笑顔を取り戻すとともに、親子の絆を深め、友情の輪を広げる。

取組みの概要

体験プログラムの実施

- 登山
- 湖南地区バスツアー
- キッズダンス、キャンプファイヤー
- 湖岸サイクリング
- 野菜収穫体験

協力団体

○体験活動の講師として、郡山市湖南地区で活躍している「ぐるっと湖南伝承会」や「福島県サイクリング協会」、「郡山市スポーツレクリエーション協会」、「公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン」等に協力を依頼。

○事業の周知にあたっては、市内全小・中学校へ配布を依頼。各学校から子ども達や保護者へ周知を図った。



キッズダンス



キャンプファイヤー



登山



野菜収穫体験